

# おごせ 議会だより



## 9月定例会

- 新しい議会構成決まる ……P2
- 決算認定と議案 ……P4
- 国民健康保険証の継続を求める意見書 …P6
- 賛否表 ……P7
- 町政を問う(一般質問) ……P8
- 三代目地域おこし協力隊員に聞く …P14

9月10日 防災訓練

2023.12 No.187

# 新議長を決定!

## 副議長は再任となりました

### 8月 臨時会



副議長 水沢 努



議長 木村 好美

改選後、初の議会となる第3回臨時会が8月1日に召集され、会期1日の日程で行われました。正副議長、議会運営委員会、各常任委員会、各一部事務組合議員等が選出されました。また、上程された議案は、同意案件1件で慎重審議の結果、同意されました。

### 議長就任のあいさつ

木村 好美

令和5年8月1日の臨時議会において、第46代議長に就任を賜り、その重責に身の引き締まる思いでございます。

議長の役割は「議場の秩序の保持や議事の整理、議会の事務処理」があります。

そのためにも、先輩議員さんの良いところを思い出し、さらに勉強していかなければと強く感じています。

これからの越生町は「町民の皆様と」一緒に考えていくことを基本とし、皆様に分かりやすい、ガラス張りの議会を目指し、身近に感じてもらえるよう精一杯努力して参ります。

地方議会は役場(執行機関)

と対等とされており、緊張関係を保ちながら、相互に歩み寄ることで自治運営にあたりとされています。

よって、議員個々のレベルアップで議会の活性化や住みよい町にするため、一丸となつて取り組んでいきたいと思っております。

今後とも皆様の温かいご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 選挙結果

議長選挙	
木村 好美	7票
無 効	4票
副議長選挙	
水沢 努	8票
無 効	3票

### 同意

#### 監査委員の選任

議員の中から選任する監査委員に、宮島サイ子議員を選任することについて、同意を求められました。

賛成全員 同意



宮島 サイ子 議員

### 「初議会」

改選後初めて開催される議会を「初議会」といいます。そこで仮議長により議長選挙が行われ、議長が選出されます。

# 新たな陣容で議会活動が始動

## 文教福祉常任委員会



(前列左から)  
宮島委員、島野委員長、池田副委員長  
(後列左から)  
木村委員、水沢委員

## 総務建設常任委員会



(前列左から)  
木村副委員長、高橋委員長、関根委員  
(後列左から)  
長根委員、栗原委員、岩田委員

## 議会運営委員会



(前列左から)  
木村副委員長、宮島委員長、池田委員  
(後列左から)  
高橋委員、島野委員、水沢委員

役職	氏名
委員長	島野美佳子
副委員長	池田かつ子
委員	木村 好美
	宮島サイ子
	水沢 努

役職	氏名
委員長	高橋 一正
副委員長	木村 正美
委員	関根 真一
	長根 弘倫
	岩田 眞一
	栗原 誠

役職	氏名
委員長	宮島サイ子
副委員長	木村 正美
委員	水沢 努
	池田かつ子
	高橋 一正
	島野美佳子

## 議会広報編集委員会

役職	氏名
委員長	水沢 努
委員	関根 真一    高橋 一正    島野美佳子    長根弘倫    岩田 眞一    栗原 誠
アドバイザー	木村 好美

## 一部事務組合議会議員

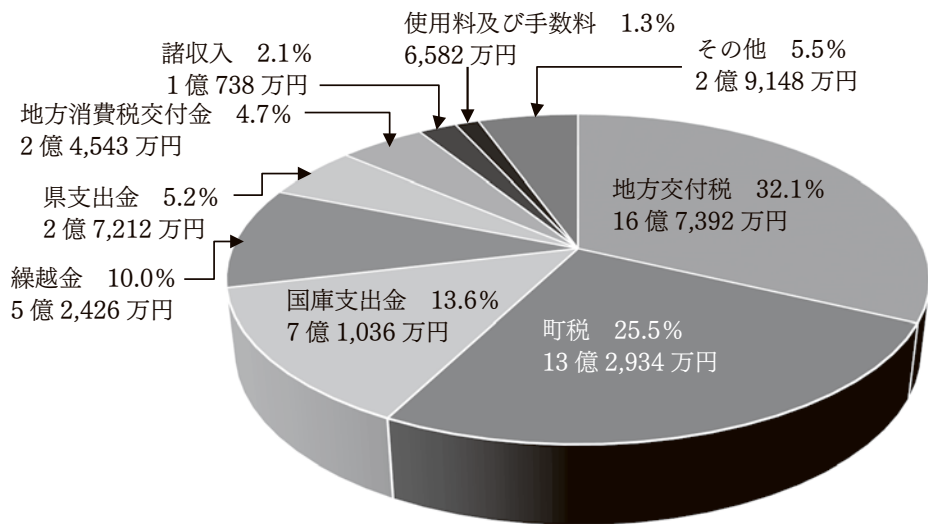
一部事務組合の名称（主な内容）	組合議会所属議員		
坂戸地区衛生組合 (し尿の収集、運搬、処理に関すること)	水沢 努	宮島サイ子	
埼玉西部環境保全組合 (ごみの収集、運搬、処理に関すること)	木村 正美	島野美佳子	栗原 誠
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 (公共下水道に関すること)	高橋 一正	木村 好美	木村 正美
西入間広域消防組合 (消防に関すること)	水沢 努	関根 真一	長根 弘倫
広域静苑組合 (火葬場に関すること)	池田かつ子	岩田 眞一	

# 決 算 認 定

歳入 52億2011万円

\* 前年比=5804万円 (1.1%) 減

減額の主な要因・・・交付金や国庫支出金の減少による。



\* その他には、町債、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金、繰入金、寄附金、分担金及び負担金等があります。

## 令和4年度会計別決算の認定

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	52億2,011万円	46億8,660万円	5億3,351万円	
特別会計				
公平委員会	29万円	14万円	15万円	
農業集落排水事業	2,939万円	2,605万円	334万円	
国民健康保険	14億9,318万円	14億5,881万円	3,437万円	
介護保険事業	12億8,619万円	11億3,563万円	1億5,056万円	
後期高齢者医療	1億7,901万円	1億7,529万円	372万円	
計	29億8,806万円	27億9,592万円	1億9,214万円	
水道事業	収益的収支	3億1,748万円	2億9,283万円	2,465万円
会計	資本的収支	190万円	5,244万円	▲5,054万円
合計	85億2,755万円	78億2,779万円	6億9,976万円	

\* 水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する5,054万円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

令和5年度越生町一般会計  
補正予算(第4号)  
既定の予算に、3529万  
2千円の増額で、44億506  
9万2千円とする。  
賛成全員 可決

令和5年度越生町介護保険事  
業特別会計補正予算(第1号)  
既定の予算に、1億470  
7万3千円の増額で、14億2  
239万1千円とする。  
賛成全員 可決

令和5年度越生町水道事業  
会計補正予算(第2号)  
企業債のうち550万円を  
町からの出資金として繰り入  
れるもの。  
賛成全員 可決

同意  
任期満了による越生町固定資  
産評価審査委員会委員の選任  
町田 憲昭氏(津久根)  
賛成全員 同意

## 9月定例会

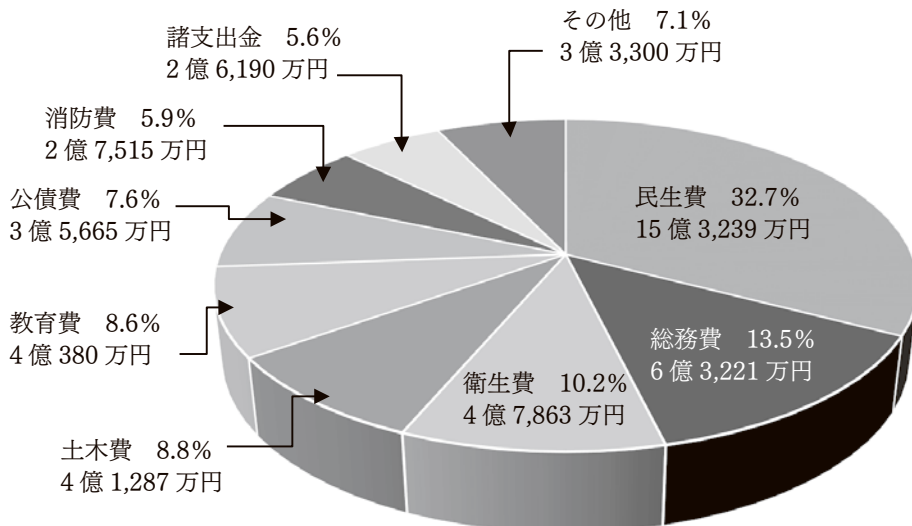
令和5年第3回定例会は、9月1日から19日までの19日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、令和4年度決算認定7件、議案3件、同意1件の計11件でした。このほか議員発議が1件あり、審議のうえ議決を行いました。決算審査は11日、12日に総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会が開催され、審議結果が本会議に報告され、全ての案件が認定・可決・同意されました。また、一般質問には10名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

# 令和4年度 一般会計

歳出 46億8660万円

\* 前年比=6729万円 (1.4%) 減

減額の主な要因・・・住民税非課税世帯や子育て世帯等に対する給付金による支援事業の減少などによるもの。



\* その他には、農林水産業費、商工費、議会費、労働費等があります。

## 町政の状況

### 総務費

- タクシー、バス利用券の拡充
- 地域おこし協力隊の増員

### 民生費

- 国の補助金による住民税非課税世帯や子育て世帯への支援

### 衛生費

- 近隣の3町村と山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言

### 農林水産業費

- 上谷農村公園の遊具を更新

など

## 令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定における討論

### 反対します

国民健康保険の事業主は国だ  
疲弊している国保運営に税金

高橋 一正

昨年12月議会における国民健康保険条例の改正の時も令和5年度の予算案の時も反対の立場を表明しました。

決算の中で、特に国保税収入における、現年度課税分の未済額や滞納繰越分の収入未済額及び不能欠損額など、その国保税における納入の大変さを物語っています。

国はようやく昨年から未就学児の均等割りの半額補助を実施しました。それは、以前に全国知事会が、均等割りを無くしてほしいと、国に申し入れていたものの一部が実現したものと考えます。全国で国保税の均等割りを無くすには1兆円あればできます。軍事費を増やすのでなく国保税に投入してほしいと思います。越生町も国保加入者の高齢化が進み、被保険者の減少、同時に保険税の収入も減少していきます。県の見直し、国の援助の早急な実施を願い、決算認定に反対しました。

### 賛成します

危機に立つ国民皆保険制度の  
持続のための改革は不可避だ

水沢 努

私も国保税が上がることは決して賛成できません。しかしながら国民皆保険制度は現在危機に瀕しています。まず何よりもこの制度の持続をいかに実現するかが最大の課題です。反対討論の核心は、不足分は国が補填しろというものです。国は千兆円以上の借金を抱えているのです。しかも、世界中でインフレ阻止のために利上げが進んでいるのに、借金だらけの日本はゼロ金利政策を変えられません。円の価値は下がり、ますます貧困な国家に転落するばかりです。にもかかわらず「親方日の丸」をあてにし続けて何とかしろという主張では、国民皆保険制度の危機を更に進めることになりません。誰でも国保税が上がることは反対だと思えます。しかしながら国民皆保険制度が破綻したら元も子もないのです。

国民健康保険証の継続を求める意見書

提出者 越生町議会議員

木村 正美

賛成者 越生町議会議員

池田かつ子

岩田 眞一

(要旨) 改正マイナンバー法が令和5年6月2日に成立し、令和6年秋に国民健康保険証を廃止して「マイナ保険証」に一本化するとしている。現行の国民健康保険証の廃止は、取得が任意であるはずのマイナンバーカードの事実上の義務化で、選択の自由と国民皆保険制度を壊しかねない。マイナ保険証を取得しない国民は、「資格確認書」を申請しなければ、公的医療が受けられなくなる。マイナンバーカードを巡るトラブルが多発し不安である。拙速にことを運ぶのではなく、制度を見直すべきである。

現行の国民健康保険証は原則交付とし、マイナンバーカードは国民の任意とするべきである。よって、国会及び政府においては、改正マイナンバー法を見直し、国民健康保険証の継続を強く求める。

賛成多数 可決

意見書は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、デジタル大臣、厚生労働大臣へ提出しました。

反対します

国民皆保険制度を守る方策は保険証継続だけではない

水沢 努

マイナンバー保険証への移行で何人(なんぴと)も国民皆保険制度から排除されるようなことがあつてはなりません。であるならば、そこでの最大の問題点は、資格確認書が現状案では申請方式になっていることです。本意見書においては、これを回避するための方策が国民健康保険証の継続だけしか示されていません。実際には資格確認書をプッシュ型にすることも回避できます。この選択肢を取って排除する本意見書は反対のための反対のようにしか感じられず、賛成できません。もし保険証が継続となつたら結果的にDXの進展を更に遅らせ、日本は後進国への道を転がり落ちるでしょう。私は子供や孫たちの世代に貧困な後進国となつた日本を手渡したいとは思いません。よって本意見書の提出に反対します。

賛成します

国民の姿と願いに目を向けた決断は、国の責務

池田かつ子

国のマイナンバーカード取得の進め方に、半ば強制的と受け取らざるを得ない状況があり、疑問を感じてきました。結果として現状、トラブルが多発しています。

国民が命の危険にさらされたときはもちろん、病気やけがをしたときこそ、安心して医療を受けられるはずの仕組みが覆されてしまうような不安が募ります。大切なことを曖昧にしているのは、今後も、混乱を招くことは目に見えているでしょう。ですから、今、立ち止まって検討し直すべきです。

そして、忘れてはならないことは、障害のある方、認知症の方など、弱い立場の人にとって更新手続き等が非常に困難であるということです。現行の保険証を継続しながらマイナンバーを保険証として使うかどうかは、個々の国民が判断できるように見直すべきと考えます。

反対します

国民健康保険証の継続を求めるのは時代に逆行する考え!?

宮島サイ子

いよいよ2025年には、団塊の世代が全員75歳以上になります。これからは少子高齢化社会、人口減少、2040年問題などが、ますます顕著になり、日本の医療分野の開発や充実にデジタル化は、更に必要不可欠となります。皆様は、これから先の時代に、どれほど「マイナ保険証」が、貢献するか考えてみたことがあるでしょうか。私たちの医療データが、未来の私たちの健康維持や病気平癒に寄与できることは、素晴らしいことです。医療の発展のために過去のデータを残していくのも、今、生きている私たちに課せられた役目ではないでしょうか。微に入り細に入り、それができるのが「マイナ保険証」であると私は信じております。質の高い医療を受けられるメリットが予想できるマイナ保険証に切り替えていくのは、非常に大事なことで

と考えています。

賛成します

今は立ち止まって運用検討を紙の保険証発行こそ一番安い

高橋 一正

まず第一に、今は立ち止まって考えてみても良いと思います。そもそもマイナンバーカードの取得は任意であることから問題が発生していません。従来紙の健康保険証を強制的に廃止してしまう事は、相容れないものであると考えます。

第二に、今の保険証を出すことが、費用的には一番かからないものと考えます。新たな資格確認書なるものの発行には、新たな発行経費がかかります。それに、国民に対しても今まで通りの保険証であれば新たな説明もありません。第三に、マイナンバーカードを持たない人に対する配慮も必要だと考えます。時代にも逆行していないと考えますし、施設対応者、高齢者、弱者に対する配慮、説明も十分に必要な時だと考えます。以上のことから、賛成の立場を表明いたしました。

## 8月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	議案名	議 員 氏 名										審議結果	
		栗原 誠	岩田 眞一	長根 弘倫	島野美佳子	高橋 一正	関根 眞一	池田かつ子	木村 正美	宮島サイ子	水沢 努		木村 好美
同意 2	越生町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	議	同意

## 9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	議案名	議 員 氏 名										審議結果	
		栗原 誠	岩田 眞一	長根 弘倫	島野美佳子	高橋 一正	関根 眞一	池田かつ子	木村 正美	宮島サイ子	水沢 努		木村 好美
議案31	令和5年度越生町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案32	令和5年度越生町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案33	令和5年度越生町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
認定 1	令和4年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 2	令和4年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 3	令和4年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 4	令和4年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議	認定
認定 5	令和4年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 6	令和4年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 7	令和4年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
同意 3	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
発議 2	国民健康保険証の継続を求める意見書	●	○	○	○	○	●	○	○	●	●	議	可決

# 町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

## ◆質問議員と質問事項◆

### 1 木村 正美

- ① さいしんの撤退が及ぼす町経済への影響は
- ② ハイキングの遭難救助訓練の実施を
- ③ 河川占用でほかには治水の問題はないのか

### 2 宮島 サイ子

- ① 学校図書館の充実へ
- ② 町民要望の実現に向けて

### 3 木村 好美

- ① こども基本法・権利条約とこどもへの対応について
- ② 子どもたちの「声」を聞いて

### 4 水沢 努

- ① 里の駅前の居隣子ステージの存続を
- ② 地域運営組織の有効活用を
- ③ 平物産（株）の裁判はいつ頃から始まるのか

### 5 高橋 一正

- ① 低投票率打開に向けて
- ② マイナンバーカードの取得と国民健康保険証の発行について
- ③ 子育て問題と高齢者施策について

### 6 池田 かつ子

- ① 質の高い生活の確保のための口腔保健について
- ② 里山ふれあい留学事業を町の活性化に

### 7 長根 弘倫

- ① 越生町の観光とトイレについて
- ② 町道の事故防止について

### 8 岩田 眞一

- ① 県道バイパスの如意信号機
- ② オレオレ詐欺
- ③ 選挙におけるセクハラ

### 9 栗原 誠

- ① 越生祭りの現状と将来について
- ② ハイキングの町越生と経済について

### 10 関根 眞一

- ① 平物産の進捗状況を聞く
- ② クビアカカミキリの被害状況とその広報と防護対策はどうかを進めていますか
- ③ 企業誘致の条例や可能性を前回に続きお聞きします



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています。  
(別掲の議員名を付した文章も、すべて同様の扱いです)  
全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することが出来ます。

## 一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人あたりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。



# さいしんの撤退で町の影響は 橋戸川の治水対策はできたか

木村 正美



・さいしんの撤退で町経済への影響を聞いた。

**問** 町は撤退をいつ知り  
どう説明を受けたか。

**答** 6月21日に役員が来  
庁し、毛呂山店内に移転、  
9月15日まで営業、現金  
自動預払機は継続、空き  
店舗の利活用は未定、支  
店名と口座番号に変更は  
ない。ネットバンキング  
や機械利用で窓口業務は  
半減している説明を受け、  
店舗の統廃合はやむなし  
と判断した。

**問** 利用者への影響は。  
**答** 取引先にはハガキで  
連絡し、苦情や問い合わせ  
は無いと聞いている。

**問** 通帳繰り越しは。  
**答** 現金自動預払機が新  
通帳も同時発行できる。

**問** 町に活気がなくなっ  
ている感があるが経済状

況を示す指標はあるか。

**答** 指標はないが町民税  
が経済状況に相関してい  
る。この10年間は6億円  
強で、ほぼ横ばいの状況  
で町の経済が衰退してい  
るとは感じていない。

**問** 越生駅西口活性化ど  
ころか、また寂しくなっ  
てしまった。町の柱とな  
る産業は何があるか。

**答** 残念ながら産業と  
言えるものはないが、頑  
張っている企業や人も多  
い。

**問** 学校を卒業すると町  
を出ていく若者が多い。  
引き留めるためには柱と  
なる産業が必要では。

**答** 企業誘致が効果を期  
待できるが、いくつもの  
ハードルがあり苦慮して  
いる。常に県の担当課と  
も情報交換している。

・物産(株)との裁判の  
動向も注目されるが、大  
雨災害から生命と財産を  
守る治水状況を聞いた。

**問** 昨年被害のあった古  
池の橋戸川の治水対策は。

**答** 治水工事ができるよ  
う裁判が始まろうとして  
いる。災害予測の地域の  
方に対し、移動可能な物  
品等の移動の予算を計上  
した。人命については避  
難所へ退避していただく。



建物もユニークなさいしん閉店

# 町民要望の実現は 具体的な検討を進める

宮島 サイ子



**問** 自転車用ヘルメット  
購入費の公費助成を。

**答** 自転車用ヘルメット  
の購入補助については、  
来年度からの実施に向け、  
具体的な検討を進める。

**問** 熱中症予防や暑さ対  
策に一時休憩所(まちな  
かオアシス)の開設を。

**答** 県が進める取り組  
みに、保健センター1ヶ  
所を協力施設としていた。  
早速、中央公民館、町立  
図書館、やまぶき公民館  
及び梅園コミュニティ  
館、これら4つの施設を  
新たに協力申請を行った。

**問** 役場窓口に「軟骨伝  
導イヤホン」の設置を。  
**答** マイク搭載スピーカ  
ーを設置して聞かないの  
で、当分の間は、この機  
器を有効に活用したい。

**問** 学校図書館の充実へ。

①蔵書の実態は。

②交付金の予算措置は。

③蔵書の廃棄と更新は。

④読書教育は。

⑤小中3校に教諭兼任の  
司書の配置。処遇改善は。

⑥企業版ふるさと納税の  
活用で、蔵書購入をしや  
すくできるか。

**答** ①すべての学校にお  
いて、文科省が定める学  
級数に応じた学校図書館  
図書標準冊数を満たして  
いる。②小学校では、予  
算額に対し決算の執行率  
は99%。中学校では予算  
額に対して決算の執行率  
は81%になっている。使  
途が特定されない普通交  
付税は、学習支援員や英  
語検定助成事業等に活用  
している。  
③「学校図書館図書廃棄  
基準」を参考に廃棄して

いる。更新は司書教諭を  
中心に、県の課題図書、子  
ども達のリクエストや教  
職員のお勧め図書を購入  
し、毎年更新している。④  
読書貯金や読書マイレ  
ジをつけ、目標達成した  
児童生徒に賞状や認定証  
を発行している。⑤司書  
教諭の負担軽減に努めて  
いる。⑥国から地域再生  
計画の認定を受けている。  
企業の意向を踏まえ寄付  
金を学校の蔵書購入に充  
当することは可能。



自転車用ヘルメット購入費の公費助成を

## 4月より子ども基本法施行 子どもたちの声を聞いて

木村 好美



**問** 令和5年4月より「子ども基本法」が施行された。この法律について直接子どもたちに関わる職員はどのような形で勉強し、どの程度理解しているのか。また、この法律を「主役である子どもたちや、回りの大人の皆様にも知っていただくことが必須」といわれているが、周知方法は。

**答** (教委)全職員を対象に人権の研修会を行っており、今年度は「子ども基本法」について取り上げ理解を深めた。(子育て支援課)①「保育マニュアル」での意識付け。②「人権擁護のためのセルフチェックリスト」の定期的な実施。③人権研修会への積極的参加。参加後は研修報告会

で全職員共有している。さらに理解を深めていく。

**問** 国が今、作成している「子ども大綱」が出来る前に準備が必要ではないのか。例えば、子どもの居場所に対する補助金も盛り込まれる予定とのこと。梅園地区には梅コ

ミ館はあるが、土日祝日は閉館で子どもたちは遊べない。ひまわり子ども室はトイレが和式で場所も狭い。以前のゆうがく館は卓球台があり、子どもたちは放課後も集まってきた。しかし、子どもの許可も無く突然、居場所を取り上げたのは大人今後、このようなことはあつてはならない。ゆうがく館に戻す考えは10月11日に県主催の「子供の居場所づくり@

越生町」を実施。この説明会を通じ、子どもの居場所が増えることを期待する。

**問** 梅園小学校の校舎内トイレは、水がよく流れない上、レバー方式。さらに、ほとんどが和式。次は梅小を改修すべきだ。

**答** 承知している。課題であり検討していく。外トイレ改修の要望もあり、**問** 越生小学校管内に上谷公園のようなバスケットコートを設置を。**答** 場所等問題あり。既存の体育館を子どもたちに貸せるよう前向きに検討。



梅小トイレの現状

## 越生まつり・里の駅前居囃子 ステージの存続を

水沢 努



**問** 現在の越生まつりは平成元年の町制施行100周年を機に神事とそれに供奉する山車巡行を切り離し、6町以外からも参加できる祭りとして位置づけられ、今日に至っている。里の駅前に設置されている居囃子ステージもその趣旨の一環として、一般町民参加の舞台として設営されたものか。

**答** 観光センター里の駅前に設置している木製の居囃子屋台は、6町区以外の方々にも越生まつりに参加できるような場を提供するために設置している。近年では、公募によるイベント参加団体にご利用いただいている。**問** としところが、現在、居囃子ステージが老朽化し

使用の限界を迎えているとのことだが、どのような状態なのか。

**答** 今回は部材を補強するなどして、何とか組み立てたが、設置した業者からは安全性を保証できない状態ではないという意見をいただいている。

**問** であるならば、居囃子ステージを老朽化したからといって廃止するのはなく、将来の展望を考え、存続(再建)させていくことは必要かつ、重要な意義を持つのではないか。お祭りを盛り立てるライブなどの催しもでき、子どもとお囃子大会の入賞者の披露の場所になるなど、有効活用ができるものと思うが。**答** 居囃子屋台を設置す

るのであれば、設置場所や使用法なども含めて、今後越生まつり実行委員会と協議し、決定したい。**問** 先日の実行委員会の場に私も区長として参加し、同内容の提案をしたが、反対意見は出ず、予算が伴う事業なので、事務局である町に任せるとの意見があったが。**答** そのように了解しているので努力する。



里の駅前居囃子ステージ

カードと保険証は切り離しを  
子育ても高齢者にもやさしい

高橋 一正



**問** 7月9日投票で行われた越生町議会選挙、一番身近な選挙でありながら48・0%と半分にも満たない投票率に驚いている。

**答** 行を止めるとしている。現在、カードの取得は8570人。

**問** 年代別の投票率は。代が26・32%、30代が33・69%、40代が36・57%、50代が45・28%、60代が59・60%、70代が62・91%、80歳以上が48・38%。

**答** そのうち、公金受取口座を登録した人は何人か。健康保険証として申し込みした人は何人か。

**問** 以前、投票立合人に、高校生への働きかけを要望したが、知事選挙では。

**答** 「資格確認書」を交付する運びとなる。

**問** 18歳の大学生2人を期日前投票立合人に選任し、3日間従事した。

**答** 厚生労働省が発表している令和3年度の合計特殊出生率を見ると、全国では1・30、埼玉県が1・22、越生町は0・90。埼玉県で一番高いのが滑川町で1・48。滑川町が高くなっている要素は何と考えるか。

**問** マイナカードによる相次ぐトラブルを受けても、その運用を強硬に継続。国民健康保険証の発行についても、来年秋には従来の紙の保険証の発

**答** 5年間で人口が8・1%増加していて県内1位。つきのお駅の開業、医療費や給食費の無償化等、子育て施策の展開が要因と考えられる。

**問** 補聴器の購入補助について、県への要望と共に町独自の考えは。

**答** 創設に向けて努力しに行く。

**問** 町の歯科口腔保健に対するこれまでの具体的な取り組みと施策は。

**答** 妊娠期から高齢期までの一生を段階的に捉え、歯科口腔保健指導事業を実施している。

**問** 県内の歯科口腔保健の推進に関する条例等の制定状況は。

**答** 土曜授業日に、施設見学、サツマイモ収穫祭

**問** 令和5年7月現在、条例制定の市町村は、県内63市町村のうち42市町村である。

**答** 町民の健康保持増進のため、越生町歯科口腔保健の推進に関する条例制定に対する見解は。

**問** 町民の健康保持増進のため、越生町歯科口腔保健の推進に関する条例制定に対する見解は。

**答** 対象を梅園小学校に限らず、町内の小・中学校にするなど、里山ふれあい留学事業の見直しを検討していく。

**問** 里山ふれあい留学を開始した時期と目的は。

**答** 平成25年2月に、就学児童数の大幅な減少が予測された梅園小学校の児童数増加を図るため。

**問** これまでの実施状況と実績は。

**答** 参加、キノコ及びユズの収穫体験、上谷の大クス見学、令和3年度に1年間、児童1名の受け入れをした。

池田 かづ子



健康は、歯科口腔から  
里山留学事業を町の活性化に

全国	1.30	毛呂山町	0.75	小川町	0.74
埼玉県	1.22	越生町	0.90	川島町	0.64
東松山市	1.21	鳩山町	1.10	吉見町	1.00
坂戸市	1.01	滑川町	1.48	ときがわ町	0.76
鶴ヶ島市	1.15	嵐山町	0.85	東秩父村	0.67
川越市	1.13				

合計特殊出生率・令和3年度・厚生労働省



埼玉県歯科条例制定状況マップ

# 越生町の観光とトイレ 町道の事故防止について

長根 弘倫



越生町は、この4年間  
コロナ禍で開催されなかつた越生まつりがこの夏、  
修復された山車や神輿が  
盛大にお披露目された。

一方で主要な観光拠点  
の再整備が急務となつて  
いる。

**問** 越生梅林から黒山三  
滝間の再整備を行った場  
所ごとにお答えください。

**答** 梅林付近は、福寿草  
園を整備、梅のライトア  
ップ、梅園会館舞台の修  
繕、梅林内のトイレ改善  
工事、駐車場看板を新し  
くしました。黒山三滝で  
は周遊する遊歩道に転落  
防止柵の設置、三滝川に  
架かる木橋の架け替え、  
歩道整備、観光トイレで  
は、堂山トイレに扉を設  
置、大クスの上り口と駐  
車場に案内看板を新設し

ました。

**問** 三滝に向かう途中の  
石仏の持ち主は誰か、今  
後の処理は。

**答** 該当の石仏は調査し  
たが、個人が設置したも  
ので、設置された年代や  
経緯は不明です。単管パ  
イプ等の工作物について  
は、設置した管理者に撤  
去の指導をしています。

**問** 黒山三滝近くのトイ  
レは、汲み取り式で危な  
い。また赤い橋の対策は。

**答** このトイレについて  
は、お土産屋さん等が使  
っていましたが今は、店  
も閉店し解体する予定で  
すが、トイレや赤い橋を  
含めて、安全対策を万全  
に考えてまいります。

**問** 越生まつりでのトラ  
ブルはあったか。

**答** 越生まつりでは交通

規制で2件が家に入れな  
い等のトラブルがあり、  
警察官の介入で解決して  
います。

**問** 通学路である越生高  
校北交差点から、越生小  
学校に向かつて、約10  
0mの場所に違法駐車し  
ている車がある。注意喚  
起看板を立てられるか。

**答** ご指摘戴いた場所  
へ数回確認した結果、路  
上駐車している車があり、  
児童の登下校に支障があ  
る為、看板を設置するこ  
とと致しました。



黒山三滝で滝行する若者たち

# 如意の信号機、オレオレ詐欺 (特殊詐欺)

岩田 眞一



**問** 県道バイパスの如意  
信号機  
如意は何番で要求か。

**答** 1番で要求。

**問** 町から県への要請内  
容は。県・警察からの文  
書による条件は。条件に  
対する町の対応は。

**答** 昨年、警察署長あて  
に要望し、署員が口頭で、  
交差する町道の車道幅員  
が5.5m以下では難し  
いとの回答。警察署など  
と設置の相談を考えてい  
る。県町村会に予算の増  
額要望もしている。

**問** 町道の幅員は何メー  
トルか。車道拡幅して安  
全確保すべきでないか。

**答** 幅員6.5m。(車道  
の答えはない。)

**問** 車道拡幅の計画をし  
ているのか。

**答** 計画はない。

**問** オレオレ詐欺(特殊  
詐欺)  
海外の詐欺グループが  
捕まり、町の昨年の1件  
今年の被害は。

**答** 2件450万円。

**問** 詐欺対策では、電話  
をしないことが一番、町  
民の方が被害にあわない  
よう、年末・年始には特  
に多くなるので、町とし  
て対応は。

**答** 広報2月号に特集し、  
警察署などの関係団体と  
連携し、注意喚起パンフ  
レットなどを配布して被  
害防止に努めている。

**問** AIによる詐欺防止  
の活用は。

**答** 今後の動向を注視し、  
調査・研究を進める。



如意の信号機(町道)



絶対に特殊詐欺ストップ

# 越生まつりの今と未来 ハイキングの町越生と経済

栗原 誠



**問** 今日の越生まつりは、30年以上前の祭り「お天王様」とほとんど変わっていないように感じています。町はこれからの越生まつりについてどのよう

に積極的に参加していただけのような取り組みについて、色々なご意見を伺いながら来年の開催に向けて検討してまいりたいと存じます。

**問** 越生まつり実行委員会の会議に出る資格についてですが、前年度の会議に私が出させてもらえ

ませんが、断られました。実際に子どもや若者をたばねている者も会議のメンバーに入れていただくことはできますか。

**答** 越生まつり実行委員会の会議の際は、役員のほか、地区の役員さんなどが同席されるケースもございます。そのため、実行委員の役員以外は会議に参加できないということではございませんので

「お天王様」を他の地区の方も御神輿や民謡流し等で参加できるような全町挙げての町民祭りに発展させることを目的に、名称を「越生まつり」に変更し、現在に至っております。町民祭りとするとした当初の趣旨に鑑み、梅園地区の皆様をはじめ、六町区以外の地区の方々

区長さんなどとの調整を図っていただければ、よろしいかと存じます。

**問** ハイキングの町越生は経済と結びついていないと思いますが。

**答** 町ではコースの整備やイベントを行っているが、経済活動に結び付けるためには、町民のみならずのさらなるご協力をいただきたい。ハイカーや観光客へのおもてなしにご協力いただきたい。



五穀豊穡天下泰平

# 多くの梅木は枯れ倒木する 平物産説明会 一般傍聴求む

関根 真一



**問** 梅木を守るために危機管理の質問をしたが、既に遅くクビアカエリカミキリが本町で見つかっている。カミキリはバラ

科の樹木を食い荒らし数年前で倒木に至らせる虫である。何らかの対策をうっているか。

**答** 県や梅農家と協力して成虫拡散防止のため、防虫ネットを備え対応を図っている。

**問** 防虫ネットの効果は、被害木（枯れる可能性が大きい）から這い出す成虫の拡散を防ぐもので、

現実には、拡散防止への効果は薄い。それ以前に、樹木の持ち主と管理協力を慎重に詰めるべきだと思

うがどうか。  
**答** 梅農家へは、梅部会も通じて警告を流してい

る。今後の対策は消毒を中心として防御を続けた

**問** 問題解決のためには、梅収穫量が全国でトップの和歌山県の対策を調べてみるのが有効だろう。問い合わせ参考にしたかどうか。

**答** 確認を急がせる。

**問** 平物産の裁判進捗は予測通りというところですか。第1回目の先方の答

弁が流れたため、約2ヵ月半の遅れが出た。裁判は、質問と確認の繰り返しで進む。このペースでは、年2回のペースになり、結審に至るには長い時間を要するのでは。  
**答** 町代表弁護士と連携を図り、順調な進捗を目指す。

**問** 地区住民向けに説明

会が行われているが、この事件は全国的に注目されている。町内住民も詳細説明会を傍聴したい。地区は違えど問題を抱えるところがある。対策や進捗を聞きたいという声もある。それも含めて傍聴を許可して欲しい。

**答** 町弁護士に確認し、また現地区長の意見も聞いて善処したい。



クビアカが棲む公民館前の桜木



これが町を脅かすカミキリ虫

# 地域おこし協力隊で 人生のやり残しを実現する

三代目地域おこし協力隊として9月に活動を開始した山崎さん。間伐や森での子ども遊び場作りなどを二代目畠田さんと展開中。文化面での活動も模索しています。

## 木こりの夢が叶った瞬間

★協力隊に応募した動機は  
越生町でも活動しているギタリスト・富成千之さんのギター教室での会話がきっかけでした。越生で木こり(間伐)



大高取山頂で間伐ボランティア活動

応援のボランティア活動があるそうだと。僕はとっさに、やってみたい!と思いました。職業として住宅の建築にずっと関わってきたので、木材を使った作業には慣れていました。でもその大元になる木こりの仕事は経験がなかった。ずっとやりたかったんですよ。だから、この会話を突然飛び出した「木こり」という言葉はマジックワードでした。このあと話はトントン拍子に進み、協力隊に応募することになりました。

## ★ボランティア精神が再燃

さらに協力隊応募の弾みとなったのは、間伐ボランティアの際に町内のボランティアの方々の熱い心意気に触れたことです。こんな人たちと一緒に汗を流したい、と思いました。実は30年ほど前に地域のボランティアに目覚め、10年間にわたり、地元の多くの



三代目地域おこし協力隊員  
山崎 雅人さん

団体で活動。そのまま没頭していたのですが、仕事の関係でやめざるを得ませんでした。やり残した感覚をもったまま20年が経過。今回のボランティア精神に再び火がつけました。皆さんとの奇跡の出会いに感謝です。

## ★演劇の道に進むはずだった

僕は学生時代は劇団に入り演劇に熱中していました。トラックに道具やテントを積んで、仲間と全国を巡業。旅芸人の生活でした。夜中じゅう運転をして、目的地に着いたらそのまま上演の準備に入るという過酷な毎日。当時は、大学卒業後も演劇の世界で生きていこうと思っていました。でも過労がたたり大病を患って夢を断念、普通の社会人になりました。演劇の経験も地域おこし協力隊の活動に生かされたらと思っています。

## 議会を傍聴 しませんか

町議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。

議会議員が、議会でどんな活動をしているかを直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることができ、議会の開催情報などはホームページに掲載しております。「越生町議会」で検索してください。



### 議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月1日(金)	2
9月4日(月)	1
9月6日(水)	28
9月7日(木)	13
9月8日(金)	16
9月19日(火)	0
合計	60

※8月1日の臨時会は0人。

## 編集後記

今定例会は、本年7月選出された議員の構成による初の議会でした。緊張の中にも各議員の活動の方向性と、その意志が示されており、議員は住民の皆様に選出されました。それぞれ、支援した議員の活動にも厳しい目を向けていただき、ぜひ他の議員の質問・確認も含め、年4回開催される定例会の傍聴をお願いする次第です。

少子高齢化が進むいま、本町も、問題が山積しています。議員は問題点を的確に把握し、着実に改善に向け邁進します。熱いご支援を願うと同時に、ご協力もお願い申し上げます。

(関根真一 記)

委員長 水沢 努  
委員 関根 真一  
高橋 一正  
島野美佳子  
長根 弘倫  
岩田 真一  
栗原 誠

アドバイザー 木村 好美